

車のパワーウィンドウ、 操作の前に一声かけて！

子どもがパワーウィンドウに指や手などをはさまれる事故が起きています。ドライバーのパパやママは、子どもが窓から顔や手などを出していないか、きちんと安全を確かめてから、『一声』かけてから操作してください。また、パワーウィンドウの『ロック』を習慣にして、子どもがスイッチにさわっても、開閉できないようにしましょう。

パパ、ママ、
気をつけて。



指一本で守れる、家族の安全。

Lock!

運転席のパワーウィンドウ
スイッチをロック！



チャイルドシートは正しく使用しましょう。

パワーウィンドウの事故は6歳未満の乳幼児がその過半数を占めています。チャイルドシートを正しく使用することで、はさみ込み事故から子どもを守ることができます。



子どもだけを車内に残すのは危険です。

子どもだけを車内に残すと、その間に思わぬ事故が起こることも。必ずエンジンキーを持ち、ドアをロックして、子どもと一緒に車外に出ましょう。

本件の問合せはこちら ⇒ 消費者庁政策調整課 (TEL: 03-3507-9185)

消費者庁 経済産業省 国土交通省 日本自動車工業会 日本自動車連盟(JAF)

関連情報はこちら⇒ (消費者庁) http://www.caa.go.jp/adjustments/index_7.html
(日本自動車工業会) <http://www.anzen-unten.com>

(国土交通省) <http://www.mlit.go.jp/RJ/>
(日本自動車連盟) <http://www.jaf.or.jp/>